

沼津工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	選択外国語（英語講読）	
科目基礎情報							
科目番号	2024-418			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	制御情報工学科			対象学年	5		
開設期	通年			週時間数	2		
教科書/教材	『CLIL 英語で学ぶSDGsの基礎』（CLIC Primary SDGs）（笹島茂ほか著）三修社						
担当教員	鈴木 久博						
到達目標							
英語を文法的に正しく理解し、英文を読んでSDGsの内容を把握できる。 英語で内容を聴き、理解できる。 SDGsについて、英語でコミュニケーション活動ができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目 1 リーディング	SDGsに関する英文を読み、その内容を正しく把握することができる。			SDGsに関する英文を読み、その内容を概ね正しく把握することができる。		SDGsに関する英文を読み、その内容を正しく把握することができない。	
評価項目 2 コミュニケーション	英文に関する質問に的確に答えることができる。			英文に関する質問にある程度の確に答えることができる。		英文に関する質問に的確に答えることができない。	
評価項目 3 スピーキング、ライティング	自分の意見をわかりやすい英語で表現することができる。			自分の意見を概ねわかりやすい英語で表現することができる。		自分の意見をわかりやすい英語で表現することができない。	
学科の到達目標項目との関係							
【本校学習・教育目標（本科のみ）】 4							
教育方法等							
概要	教科書の英文読解によって内容を正しく把握するとともに、それに関連した質問の答えの確認をしながら、SDGsについての理解を深める。 SDGsについて、ライティング、スピーキング活動を通して、自分の意見を他人に伝えたり、エッセイにまとめる機会を設ける。						
授業の進め方・方法	授業における日本語使用は必要な部分のみにとどめ、基本的に英語で授業を実施する。						
注意点	英語の構造の理解に終わるのではなく、内容を理解するように努めること。また、読み取った内容について自分の意見を言えるよう、常に問題意識をもって臨むこと。自分自身でSDGsについて調査を行うことを求めることもある。 ペアワーク等、積極的に取り組む姿勢が要求される。 教員が準備した追加教材を扱う場合もある。そのような場合、授業計画と進度が変わることが考えられる。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス				
		2週	Unit 1 Live together		英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。		
		3週	Unit 1 Live together		英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。		
		4週	Unit 2 Create Inclusive Society		英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。		
		5週	Unit 2 Create Inclusive Society		英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。		
		6週	試験実施、Unit 3 Think about food problems		英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。		
		7週	試験返却, Unit 3 Think about food problems		試験を振り返り、誤りを訂正できる。英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。学んだ内容を振り返り、追加資料によってさらに理解を深めることができる。		
		8週	Unit 4 Ensure quality education for all		英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。		
	2ndQ	9週	Unit 4 Ensure quality education for all		英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。		
		10週	Unit 5 Ensure clean water and safe toilets		英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。		
		11週	Unit 5 Ensure clean water and safe toilets		英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。		
		12週	Unit 6 Don't use plastic		英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。		

後期		13週	Unit 6 Don't use plastic	英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。
		14週	Review	学んだ内容を振り返り、追加資料によってさらに理解を深めることができる。
		15週	試験返却, Review	試験を振り返り、誤りを訂正できる。学んだ内容を振り返り、追加資料によってさらに理解を深めることができる。
		16週		
	3rdQ	1週	Unit 7 Protect all living things	英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。
		2週	Unit7 Protect all living things	英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。
		3週	Unit 8 Build sustainable cities and communities	英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。
		4週	Unit 8 Build sustainable cities and communities	英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。
		5週	Review	学んだ内容を振り返り、追加資料によってさらに理解を深めることができる。
		6週	試験実施、Unit 9 Secure electricity resources	英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。
		7週	試験返却, Unit 9 Secure electricity resources	試験を振り返り、誤りを訂正できる。英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。
		8週	Unit 10 Promote good health and well-being	英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。
	4thQ	9週	Unit 10 Promote good health and well-being	英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。
		10週	Review	学んだ内容を振り返り、追加資料によってさらに理解を深めることができる。
		11週	Unit 11 Live in an aging society	英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。
		12週	Unit 11 Live in an aging society	英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。
		13週	Unit 12 Promote our decent work	英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。
		14週	Unit 12 Promote our decent work	英文を読み、内容を把握するとともに、質問に答えることができる。読み取った内容について自分の意見を述べることができる。
		15週	試験返却, Review, 授業アンケート実施	試験を振り返り、誤りを訂正できる。学んだ内容を振り返り、追加資料によってさらに理解を深めることができる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
		定期試験	その他課題など	合計	
総合評価割合		50	50	100	
基礎的能力		50	50	100	